



# NSTだより

さぬき市民病院  
NST&嚥下治療センター  
発行:2017年5月 VOL.16

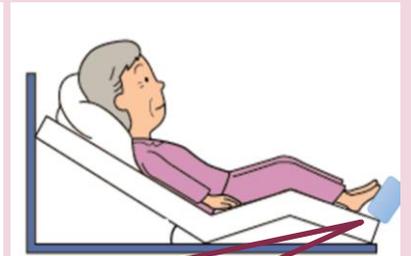
食事を開始するときは姿勢が重要になります。姿勢が悪いと誤嚥性肺炎を発症してしまう可能性が高くなってしまいますので、正しい姿勢で食べるよう心がけてください。

## 食べるときの姿勢について

### 座位の場合

### ベッド上の場合

いすは背もたれがあり、テーブルは腕をのせてひじが90度に曲がる程度の高さ



足がずり落ちないように足の裏にクッションをあてる

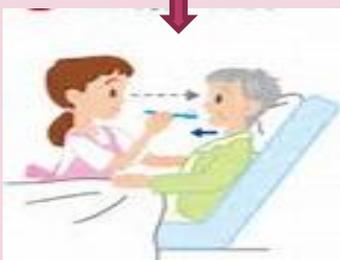
- ◇テーブルの高さはみぞおち付近
- ◇椅子に深く腰かける(股関節90度)
- ◇足は床につける(膝が90度に曲がる程度)
- ◇背すじをのばして軽くあごをひき、やや前かがみ

- ◇ベッド柵を外して、オーバーテーブルを下げる
- ◇ひざは軽く曲げ、身体がずりおちないようにする
- ◇頭に枕などをあて、やや前かがみになるようにする

### 食事介助をする場合の注意点

○目線を合わせてあごを引いてもらう

×あごが上がると誤嚥しやすい

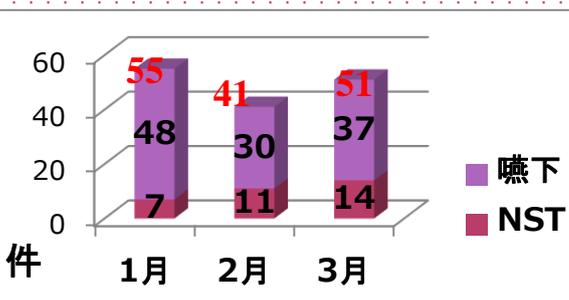


◇同じ目線の高さで介助する

→上から介助するとあごが上がりがやしくなります。食べ物は少し下から口に運ぶようにしましょう。

編集担当： 川崎&山本言語聴覚士

### 月別栄養サポートチーム加算件数



☆2016年度実績☆

2016年度は777件回診を行い、642件栄養サポートチーム加算をとりました。

### ●NSTからのお知らせ

当院は、日本栄養療法学会推進協議会のNST稼働施設として、認定更新しました。認定期間は2016年9月1日～2021年8月31日の5年間です。

### ●JSPEN教育セミナーに参加！

木下管理栄養士、三宅管理栄養士、中井理学療法士が日本静脈経腸栄養学会の教育セミナーに参加しました。



### ●言語聴覚士が2名加わり、パワーアップしました。

4月から言語聴覚士の川崎さんと山本さんが新たにNSTに加わりました。またよろしくおねがいします。